

令和6年度 P P D C A サイクル表

台帳番号 令和6年度 5 番 当初起案日 令和6年 4月12日

所 管 議会活性化特別委員会 担当者 職・氏名 リーダー 川野上 真人

サイクル	年 月 日	内 容 等
計画 Plan	6.4.12	<p>議会活性化特別委員会を開催し、次のとおり計画を決定</p> <p>誰が：議会が</p> <p>いつ：R6.8月頃に</p> <p>どこで：－</p> <p>何を：中学生議회를</p> <p>なぜ（何のために）：若者の市政への興味・関心を高めるため</p> <p>どうする：開催する</p>
手順・ 経過 Process	6.4.12	<p>委員会を開催</p> <p>確認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称は中学生議会とする。サブタイトル（キャッチコピー）は議長役の中学生に決めてもらう。 ・開催までのスケジュールについてこのとおりとする。
	6.4.12	議長に委員会で決定した実施計画について報告。
	6.4.19	議長から議会運営委員会に諮り、委員会で決定した内容を承諾。
	6.5.1	市長及び教育長の日程を確認し、実施日を令和6年8月5日（月）とする。
	6.5.2	<p>教育委員会と事前打ち合わせを実施</p> <p>（相手方：教育委員会次長、教育庶務課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要説明、実施日及びスケジュールを伝え、事前の依頼を行った。 ・5月23日の校長会で依頼する。
	6.5.9	<p>委員会を開催</p> <p>確認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日程は8月5日（月）とする。市長、教育長の日程は調整済。 ・開催スケジュールは昨年度とほぼ同じ。5月23日の校長研修会で正式に依頼。 ・要望だけでなく未来につながる質問が出てくるよう実施計画の中に入

		れるようにすること。
6.5.9		議長に委員会で決定した内容について報告。
6.5.23		校長研修会で依頼。
5.31		議長から議会運営委員会に諮り、委員会で決定した内容を承諾。
6.6.27		議員協議会で今後のスケジュールを説明。
6.7.1～ 7.3		各補佐役議員が質問通告書の内容を確認し、各学校へ訪問する日を調整。
6.7.4～ 7.16		補佐役議員が各中学校に出向き、中学生議員と打ち合わせを実施。
6.7.12	委員会を開催	
	確認事項	
		<ul style="list-style-type: none"> ・今回、初めての取組となるサブタイトル（議長役中学生が作成）が決定したが、進行シナリオの中では、冒頭の中学生議長の開会宣言の中でその理由と思いを取り入れたものとする。 ・スケジュール（7月19日リハーサル、8月5日本番等）を確認しておくこと。 ・持込資料の使用について要望があったことから、各中学校に案内した上で、これを認めることとした。提出締切りは、7月17日（水）とする。
6.7.12		議長に委員会で決定した実施計画について報告。
6.7.19		議長から議会運営委員会に諮り、委員会で決定した内容を承諾。
6.7.19		全員協議会で、中学生議会の概要（日程・中学生議員名簿等）を報告し、全庁的（報道含む）に情報発信。
6.7.19		<p>以下のとおりリハーサルを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生議員と補佐役議員との顔合わせ。（議場の入退場・質問の仕方の確認） ・質問順位の決定。 ・補佐役議員と相談し、最終の質問内容をまとめて提出。 ・議場にてリハーサルを実施。 <p>同日、執行部に質問通告書（最終の質問内容）を送付（執行部で答弁書の</p>

		作成等の準備)。
実行 Do	6.8.5	中学生議会を開催。 〔内容〕 1. 開会（今津議長挨拶）（司会：上田副議長） 2. 中学生議会 3. 閉会（宮元市長講評）
検証 Check	6.8.9	中学生議員及び市議会議員の意見等を踏まえ、正副委員長で検証を実施。
改善 Action	6.9.25	議長に委員会の次期申し送り事項(改善点)を記載した報告書を提出。 〔申し送り事項(改善点)〕 令和6年8月5日に中学生議会を開催し、中学生議員からは「こういった機会があれば今後もぜひ参加したいと思う」という意見が複数あり、「自分の意見に対して答えてくれてうれしかった」、「市政や学校の改善点について、改革意識を持てたことがよかった」、「ぜひ中学生議員みんなとの親睦がはかれるような時間があると他校との交流の場にもなっていていいと思いました」等の意見が寄せられた。 議員からは、「一人2問ずつあってもよい」、「保護者や先生も含めて貴重な経験ができたのではないか」、「今の通告書のフォーマットでは入力、修正作業が大変なので、変えた方がよい」等の意見があがった。 このような結果を受け、次期についても前向きに中学生議員による議会の開催の検討を行い、開催する場合は、名称や質問数、開催前の意見交換会などについて再度検討する。